

事業概要【西田幾多郎記念哲学館デジタル技術によるグローバル社会とインバウンド・バリアフリー対応事業】

申請者	石川県かほく市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	13,504千円 (8,431千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 国内で唯一の哲学の博物館における通信環境を整備し、イベント開催を通じて、国際的な研究者との交流の促進やオンライン配信によって国内外に対し哲学の普及を進めることにより、効果的に関係人口の拡大を図る。 西田哲学資料のデジタル化に伴い、展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」等を導入し発信することで、国内外に対し歴史的に貴重な資源に触れる機会を創出し、インバウンド及びバリアフリー対応の強化を図る。 本事業の整備により、哲学館を中心とした関係人口、交流人口の創出を図り、本市の更なる認知度を向上させ、市内における観光消費額の増加を目指す。 					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○哲学館WEB会議システム導入 4,972千円 ○WEB会議導入によるイベント運営と展示ガイドアプリ導入 ・国際哲学シンポジウム運営 1,914千円 ・特別講演会・特別展運営 1,545千円 				<p>◆WEB会議環境整備◆</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①市内観光消費額 (+578百万円) ②講演会等の参加者数 (+450人) ③オンラインでの参加視聴者数 (+1,500人) ④利用者満足調査結果 (+10%) ⑤外国人等の入館者数 (+300人) 				関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証) https://www.nishidatetsugakukan.org/